

様式第9

令和元年度循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
兵庫県西宮市地域	西宮市	H24.4.1 ~ H30.3.31	H24.4.1 ~ H30.3.31

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現状(割合※1) (平成22年度)	目標(割合※1) (平成30年度) A	実績(割合※1) (平成30年度) B	実績B /目標A※2	
人口	西宮市 482,532 人	509,000 人 (+5.5%)	486,768 人 (+0.9%)	95.6%	
排出量	生活系 総排出量(トン)	106,666t	105,900t (-0.7%)	96,457t (-9.6%)	91.1%
	1人1日(g)	606g/人・日	570g/人・日 (-5.9%)	543g/人・日 (-10.4%)	95.3%
	事業系 総排出量(トン)	62,830t	55,800t (-11.2%)	64,807t (3.1%)	116.1%
	1人1日(g)	356g/人・日	300g/人・日 (-15.7%)	365g/人・日 (2.5%)	121.7%
	事業所数	14,748	14,748 (0.0%)	13,977 (-5.2%)	94.8%
1事業所あたり(t)	4.26t/事業所	3.78t/事業所 (-11.3%)	4.64t/事業所 (8.9%)	122.8%	
	(11,670g/事業所・日)	(10,370g/事業所・日) (-11.1%)	(12,700g/事業所・日) (8.8%)	122.5%	
合計	169,496t	161,700t (-4.6%)	161,264t (-4.9%)	99.7%	
1人1日(g)	962g/人・日	870g/人・日 (-9.6%)	908g/人・日 (-5.6%)	104.4%	
再生利用量	直接資源化量	9,317t (5.5%)	16,200t (10.0%)	5,813t (3.6%)	-42.2%
	総資源化量	28,714t (15.7%)	50,800t (27.6%)	24,240t (14.1%)	-13.4%
	事業系古紙回収等を含む総資源化量(総資源化率)	37,212t (19.5%)	74,800t (36.0%)	33,208t (18.3%)	-7.3%
熱回収量	熱回収量	168,518GJ	222,800GJ (32.2%)	239,343GJ (42.0%)	107.4%
減量化量	中間処理による減量化量	128,579t (75.9%)	112,600t (69.7%)	126,315t (78.3%)	112.2%
最終処分量	埋立最終処分量	25,234t (14.8%)	20,600t (12.7%)	21,607t (13.4%)	66.7%
	1人1日(g)	143g/人・日	111g/人・日 (-22.4%)	122g/人・日 (-14.7%)	109.9%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績B /目標A
総人口				—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	目標設定していません		%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
未処理人口	汚水衛生未処理人口			%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	101	・可燃性資源ごみ直接資源化	西宮市	・可燃性資源ごみ(紙・布)を分別収集し直接再生業者へ引き渡して資源化する	H24～H29	・平成9年9月から資源A、資源Bとして資源化を継続実施中 平成24年度 7,846t 平成25年度 7,445t 平成26年度 7,214t 平成27年度 6,755t 平成28年度 6,227t 平成29年度 5,918t 平成30年度 5,813t
	102	・有料化	西宮市	・家庭系の粗大ごみを有料収集 ・事業系ごみは従量制で処理手数料を徴収	H24～H29 H24～H29	・家庭系粗大ごみ 平成9年6月 有料化実施、 平成19年10月 20kg未満無料廃止 継続実施中 ・事業系 平成19年度手数料値上げ 継続実施中

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	103	・リサイクルプラザ事業	西宮市	・粗大ごみの修理・再生利用、リサイクル関連の講習会等を行う、市民の実践の場を提供	H24～H29	<p>・平成11年5月オープン ごみ減量、再資源化意識の高揚を図るためのイベントの活発化、再利用件数の増加。</p> <p>来場者数と再利用件数</p> <p>平成24年度 31,858人、8,023件 平成25年度 32,008人、8,664件 平成26年度 36,433人、10,070件 平成27年度 40,825人、13,169件 平成28年度 41,483人、14,887件 平成29年度 45,488人、17,986件 平成30年度 43,321人、16,978件</p>
	104	・ごみ減量等推進員制度	西宮市	・ごみ減量・リサイクルの地域リーダーとして553名(H23)が活動	H24～H29	<p>・平成8年にモデル地域で始まり、平成9年には全市域に拡充したごみ減量等推進員制度は市民と行政のパイプ役として、ごみに関する理解を深めるために、活躍している。</p> <p>地域リーダー数</p> <p>平成24年度 535名 平成25年度 553名 平成26年度 553名 平成27年度 543名 平成28年度 543名 平成29年度 556名 平成30年度 534名</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	105	・レジ袋削減推進委員会	西宮市	・市民・事業者・行政の三者によるレジ袋削減協定締結を行う。	H24～H29	<p>・締結実績</p> <p>平成24年度 18事業者、 58店舗 平成25年度 19事業者、 59店舗 平成26年度 19事業者、 60店舗 平成27年度 18事業者、 60店舗 平成28年度 16事業者、 51店舗 平成29年度 19事業者、 60店舗 平成30年度 19事業者、 60店舗</p>
	106	・集団回収活動への支援	西宮市	・市民の再生資源集団回収に奨励金を交付	H24～H29	<p>・回収量と奨励金交付団体数</p> <p>平成24年度 13,053t、553団体、 奨励金 39,107,500円 平成25年度 13,120t、558団体、 奨励金 38,503,400円 平成26年度 12,897t、564団体、 奨励金 37,369,700円 平成27年度 12,498t、570団体、 奨励金 37,442,800円 平成28年度 11,974t、573団体、 奨励金 35,871,700円 平成29年度 11,377t、582団体、 奨励金 34,068,500円 平成30年度 10,898t、591団体、 奨励金 32,631,500円</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	107	・再生利用の推進	西宮市	・再生利用に配慮した収集運搬の検討・実施	H24～H29	・粗大ごみ(家具や自転車など)の収集運搬をダンプ車で行うことで、出来る限り再利用可能な状態で搬送している。
	108	・事業系ごみの減量・再資源化	西宮市	・特定事業者に対して、「廃棄物減量化計画書、及び廃棄物管理責任者の選任届」の提出を求める。	H24～H29	<p>・廃棄物減量化計画書、廃棄物管理責任者の選任届の提出、「事業系一般廃棄物ごみ減量・再資源化推進」研修会の開催</p> <p>研修会回数と参加人数 平成24年度 1回、約160人 平成25年度 1回、約130人 平成26年度 1回、約170人 平成27年度 1回、約160人 平成28年度 1回、約130人 平成29年度 1回、約180人 平成30年度 1回、約140人</p>
	109	・スリム・リサイクル宣言の店制度	西宮市	・資源物の回収促進、再生品の販売等に取り組んでいる店舗等を指定	H24～H29	<p>・平成5年4月から実施</p> <p>平成24年度末 188店舗 平成25年度末 179店舗 平成26年度末 179店舗 平成27年度末 179店舗 平成28年度末 146店舗 平成29年度末 146店舗 平成30年度末 132店舗</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	110	・市役所内の減量・再資源化	西宮市	・市庁舎、学校の古紙、廃棄文書の回収・資源化	H24～H29	<p>・庁内一般古紙回収</p> <p>平成24年度末 90,980kg 平成25年度末 75,610kg 平成26年度末 93,290kg 平成27年度末 88,790kg 平成28年度末 84,505kg 平成29年度末 86,015kg 平成30年度末 78,830kg</p> <p>・学校園における古紙回収</p> <p>平成24年度末 159,867kg 平成25年度末 133,530kg 平成26年度末 178,290kg 平成27年度末 178,769kg 平成28年度末 177,128kg 平成29年度末 184,532kg 平成30年度末 181,200kg</p> <p>・庁内廃棄文書等の資源化</p> <p>平成24年度末 39,640kg 平成25年度末 52,160kg 平成26年度末 40,960kg 平成27年度末 36,480kg 平成28年度末 32,050kg 平成29年度末 38,280kg 平成30年度末 44,160kg</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	111	・施設見学	西宮市	・ごみ処理・リサイクルに関する知識と理解を深めるためにごみ処理施設の見学を実施	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> ・西部総合処理センター及び東部総合処理センター見学者数 平成24年度 5,738人 平成25年度 6,416人 平成26年度 5,732人 平成27年度 5,079人 平成28年度 4,558人 平成29年度 4,939人 平成30年度 4,720人
	112	・啓発行事の実施	西宮市	・地域主体で散乱ごみを一斉清掃する「わがまちクリーン大作戦」を6月と12月に実施	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> ・参加団体数、参加人数と収集ごみ量 平成24年度 1,059団体、72,361人、165.56t 平成25年度 1,048団体、73,386人、161.01t 平成26年度 1,090団体、73,381人、138.18t 平成27年度 1,030団体、72,528人、180.53t 平成28年度 952団体、68,899人、125.79t 平成29年度 1,011団体、70,837人、164.62t 平成30年度 1,025団体、71,333人、153.02t

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
				<p>・環境美化啓発の一環としてポイ捨て防止を呼びかける「クリーンアップひょうごキャンペーン」実施</p>	H24～H29	<p>・主要駅にてポケットティッシュを配布し、ポイ捨て防止をよびかけ</p> <p>従事職員数と配布個数</p> <p>平成24年度 31人、 8,000個</p> <p>平成25年度 19人、 8,000個</p> <p>平成26年度 31人、 8,000個</p> <p>平成27年度 0人、 0個</p> <p>平成28年度 35人、 8,000個</p> <p>平成29年度 27人、 8,000個</p> <p>平成30年度 0人、 0個</p> <p>平成27年度、平成30年度は雨天のため中止</p>
				<p>・ごみ減量・リサイクル・環境美化の啓発を促す「クリーン西宮展」の開催</p>	H24～H29	<p>・いきいきごみ展を開催し、資源の大切さを訴えた。</p> <p>展示数、提供数と参加人数</p> <p>平成24年度 220点、204点、3,734人</p> <p>平成25年度 220点、203点、3,111人</p> <p>平成26年度 210点、199点、3,984人</p> <p>平成27年度 210点、198点、3,767人</p> <p>平成28年度 210点、202点、3,979人</p> <p>平成29年度 210点、201点、3,533人</p> <p>平成30年度 210点、198点、3,270人</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
				<p>・「環境美化ポスター展」を開催し、ごみ減量・リサイクル・環境美化の啓発を促す。</p>	<p>H24～H29</p>	<p>・小学校の児童生徒から応募のあった作品のうち優秀作品をギャラリーで展示</p> <p>応募数と展示数 平成24年度 3,674点、 112点 平成25年度 3,235点、 112点 平成26年度 3,961点、 112点 平成27年度 3,767点、 112点 平成28年度 3,437点、 112点 平成29年度 694点、 54点 平成30年度 423点、 54点 平成28年度までは、ごみ減量・リサイクル・環境などをテーマとして小中学校から作品を募集していたが、平成29年度より小学生のみに変更しました。また、名称も「環境美化ポスター展」から「環境ポスター展」に変更した。</p>
				<p>・「再生商品使用キャンペーン」を阪神7市1町の統一行動として毎年実施</p>	<p>H24～H29</p>	<p>この期間は行っておりません。</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
				<p>・「買い物袋持参運動」として、レジ袋削減の取り組みを行っている。</p>	<p>H24～H29</p>	<p>・市内の食品系量販店、ドラッグストアの店頭前にて「買い物にはマイバッグ持参、レジ袋削減に協力」を呼びかけ啓発ティッシュを配布</p> <p>キャンペーン事業者数と店舗数</p> <p>平成24年度 1事業者、 1店舗</p> <p>平成25年度 13事業者、26店舗</p> <p>平成26年度 16事業者、33店舗</p> <p>平成27年度 17事業者、35店舗</p> <p>平成28年度 17事業者、33店舗</p> <p>平成29年度 16事業者、32店舗</p> <p>平成30年度 16事業者、38店舗</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
				<p>・「こどもエコ料理教室」「親子で環境学習バスツアー」の開催</p>	<p>H24～H29</p>	<p>・西部総合処理センターや下記各施設を見学 こどもエコ料理教室参加人数 平成24年度 23名 平成25年度 30名 平成26年度以降中止 親子で環境学習バスツアー 見学先と参加人数 平成24年度 西日本衛材、24名 平成25年度 フェニックス、10名 平成26年度 フェニックス、30名 平成27年度 パナソニックエコテクノロジーセンター、50名 平成28年度 パナソニックエコテクノロジーセンター、24名 平成29年度 パナソニックエコテクノロジーセンター、30名 平成30年度 パナソニックエコテクノロジーセンター、20名 各年上記施設に加え、西部総合処理センターを見学</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	113	・啓発情報の発信	西宮市	「ごみ巡回相談」、「出前授業」開催による啓発	H24～H29	<p>・ごみ巡回相談</p> <p>平成24年度 回数 9回、参加者 560人</p> <p>平成25年度 回数 12回、参加者 523人</p> <p>平成26年度 回数 10回、参加者 550人</p> <p>平成27年度 回数 9回、参加者 361人</p> <p>平成28年度 回数 9回、参加者 291人</p> <p>平成29年度 回数 9回、参加者 332人</p> <p>平成30年度 回数 8回、参加者 299人</p> <p>・出前授業</p> <p>平成24年度 小学校 11校、参加者 約1,500人</p> <p>平成25年度 小学校 12校、参加者 約1,450人</p> <p>平成26年度 小学校 16校、参加者 約1,822人</p> <p>平成27年度 小学校 17校、参加者 約1,959人</p> <p>平成28年度 小学校 20校、参加者 約2,333人</p> <p>平成29年度 小学校 24校、参加者 約2,783人</p> <p>平成30年度 小学校 22校、参加者 約2,544人</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
				啓発冊子の配布、啓発ビデオの貸出	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> ・配布数と貸出実績 平成24年度 40校、 5,457冊 平成25年度 40校、 5,273冊 平成26年度 40校、 5,326冊 平成27年度 40校、 5,048冊 平成28年度 0校、 0冊 平成29年度 0校、 0冊 平成30年度 0校、 0冊 平成27年度までは「みんなで考えよう ゴミ GOMI ごみ」を配布
				「さくらFM」「不用品交換システム」での情報提供	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらFMの番組「街中ほっとレポート」にて「おもちゃのかえっこバザール」や「こどもが店主のフリーマーケット」で中継取材 ・不用品交換システム交換実績 平成24年度 51件 平成25年度 68件 平成26年度 96件 平成27年度 35件 平成28年度 29件 平成29年度 21件 平成30年度 19件

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	114	・環境問題講演会等の開催	西宮市	「西宮市ごみ減量等推進員研修会」の開催	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> 参加人数 平成24年度 302人 平成25年度 299人 平成26年度 271人 平成27年度 290人 平成28年度 246人 平成29年度 280人 平成30年度 234人
処理体制の構築、変更に関するもの	201	・容リプラ分別収集に伴う分別区分の変更	西宮市	・外部処理委託業者により容リプラを資源化するための分別区分の変更	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年5月10日、大栄環境(株)、マツダ(株)と委託契約、平成25年2月より、一部地域で、平成25年4月より全市域で分別収集開始 平成30年度より大栄環境(株)のみに委託 排出量と資源化量 平成24年度 68t、 52t 平成25年度 1,565t、1,301t 平成26年度 1,746t、1,423t 平成27年度 1,948t、1,598t 平成28年度 1,893t、1,596t 平成29年度 1,983t、1,589t 平成30年度 2,007t、1,751t
	202	・事業系一般廃棄物の処理体制	西宮市	特定事業者に対して、「廃棄物減量化計画及び廃棄物管理責任者の選任届」の提出を求め、資源化・リサイクルの促進と減量を図る	H24～H29	<ul style="list-style-type: none"> 特定事業者の、「廃棄物減量化等計画書兼廃棄物管理責任者選任(変更)届出書」を提出いただいた全事業所の処理量等を集計し、集計結果資料を送付して自社のごみ分別を見直していただき減量に努めてもらう。

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
処理施設の整備に関するもの	301	・西部総合処理センター 一基幹的設備改良	西宮市	平成9年9月竣工の西部総合処理センター焼却施設の基幹的改良を行い、施設の延命化と合わせ、二酸化炭素の発生量を20%以上削減	H27～H29	・平成27～29年度に西部総合処理センター焼却施設2号炉、3号炉基幹改良工事実施 CO2削減率27.2%
	302	・東部総合処理センター 一整備 (高効率ごみ発電)	西宮市	東部総合処理センター焼却施設の竣工、発電と蒸気利用の開始	H24～H29	・平成24年9月1日より、試運転稼働開始、平成24年12月22日より本格稼働 発電電力量と発電効率 平成24年度 18,223千kWh、15.4% 平成25年度 31,103千kWh、17.7% 平成26年度 31,353千kWh、17.5% 平成27年度 30,398千kWh、19.7% 平成28年度 30,987千kWh、19.0% 平成29年度 32,980千kWh、18.5% 平成30年度 33,698千kWh、15.3% 発電効率 =発電電力量/ 東部可燃LHV※×東部焼却量 ※実測値の12ヶ月平均 蒸気はリゾ鳴尾浜にて使用

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
施設整備に係る計画支援に関するもの	401	・301の長寿命化計画策定	西宮市	・長寿命化計画の策定のために必要な調査	H24～H29	・平成24年度に西部総合処理センター長寿命計画を策定
その他	501	・家電品等のリサイクルに関する普及啓発	西宮市	・家電リサイクル法、再生資源有効利用促進法に基づく家電・パソコン等のリサイクルに関する普及啓発	H24～H29	<p>・ハローごみ、HPなどでの市民への周知と持ち込みごみ受付時での指導</p> <p>・使用済小型家電の回収開始 方式: 拠点回収、イベント回収、ピックアップ回収、宅配回収</p> <p>平成27年度から実証実験による回収開始(支所などの公共施設及び食料品量販など29か所)し、平成29年度より正式なりサイクル事業として実施、さらに市民の利便性を図るため回収ボックスの拠点を35か所に増設を行った。また、同年度にはリネットジャパン(株)と協定を結び、宅配便による回収を開始した。</p> <p>回収量(拠点、イベント、ピックアップ) 平成27年度 24t 平成28年度 61t 平成29年度 74t 平成30年度 75t</p> <p>回収量(宅配) 平成29年度 28t 平成30年度 19t</p>

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	502	・不法投棄対策	西宮市	・国・県・市の関係16機関で「不法投棄防止協議会」を設置し、防止策・啓発方法の検討、パトロール等を実施	H24～H29	<p>・国、県、市、警察等の関係機関が緊密な連携によって不法投棄の防止とこれらに対する迅速かつ的確な対応を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に取組み、不法投棄されにくい環境づくりを推進している。</p> <p>主な取組みとして「西宮市不法投棄防止協議会」会議を年2回開催して情報交換等を行い、併せて一斉パトロールを実施している。</p> <p>また、監視カメラの設置や啓発看板の貸出、HP等の媒体を活用して不法投棄の未然防止や啓発活動を行っている。</p>
				・監視カメラを不法投棄多発地点に設置し監視を強化	H24～H29	<p>・不法投棄多発地点に監視カメラを設置し監視を強化</p> <p>平成27年度にカメラ台数を5台から6台に増数</p>
	503	・災害時の廃棄物処理に関する事項	西宮市	・西宮市地域防災計画に基づき、災害時のごみ収集・処理及び、がれき等の集積・収集・処理に対応する。	H24～H29	<p>・西宮市災害廃棄物処理計画</p> <p>平成20年度策定</p> <p>平成27年度改定</p>

3 目標の達成状況に関する評価

① 排出量

事業系総排出量は目標値を達成できなかったが、生活系総排出量が大幅に目標値を達成できたことから、合計総排出量としては目標値を達成できた。しかしながら、人口増加が予想より下回ったことにより、1人1日あたりの合計排出量の目標値は達成できなかった。これは、生活系において減量が進んだが、事業系において減量が進まず現状よりも悪化したことが原因であり、事業系の減量が今後の課題である。

② 再生利用量

再生利用量は、現状より悪化した。これは、直接資源化である新聞、紙パック、雑誌、古本等の収集量や、集団回収量が現状より減ったこと及び期間中にその他プラの収集が開始されたが、当初予定量まで分別回収が進まなかったことが原因と考えられる。ただし、焼却灰の一部セメント化の増量や平成29年度に西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例を一部改正し、古紙、缶などの持ち去りを禁止するなど再生利用量の増加に努めている。

③ 熱回収量

東部総合処理センター焼却施設（高効率ごみ発電施設）の稼働による発電やリゾ鳴尾浜（健康増進施設）への蒸気供給、及び、西部総合処理センター焼却施設の基幹改良工事による熱回収率の向上により、目標値を達成できた。

④ 減量化量

減量化量を増やすことができ、目標達成できた。

⑤ 最終処分量

東部総合処理センター焼却施設の稼働により最終処分率が現状よりも良くなったが、目標を達成できなかった。

(都道府県知事の所見)

別紙記載のとおり。

(別紙)

地域名	所 見
西宮市	地域計画に定めた目標に対して、生活系総排出量、生活系と事業系の合計排出量、熱回収量及び減量化量は目標を達成している。目標を達成していない事業系総排出量、再生利用量及び最終処分量については、今後改善の必要がある。